こしき海洋深層水㈱創立総会

来年4月 ビジネス参入を

社長に郡山氏 取締役・監査役決める

こしき海洋深層水㈱（設立発起人代表・山本求之海洋深層水起業倶楽部会長）は4日、鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで創立総会を開き、社長に郡山繁一氏（パシフィックグレーンセンター㈱顧問）を選任したほか、取締役・監査役ら役員を決定した。

冒頭、発起人総代の山本会長が「出資金も予定を上回る2億1400万円が集まった。来年4月1日からの営業開始を目指して今後ともご協力頂きたい」と挨拶。

引き続いて、山本会長を議長に選出して議事に入り、創立に関する事項の報告、定款承認など可決。取締役・監査役の選任では、郡山氏の社長を決定したほか、常務取締役兼工場長に東知人氏（東エンジニアリング取締役）、取締役に山本会長ら7人、監査役2人を選出し承認した。

郡山繁一社長

同社は、海洋深層水を素材とした商品開発を行い、産・官・学・民が協力しあい、地域環境浄化と健康な生活環境の確立を使命として企業活動を展開することを理念とし、主な事業内容としては、①海洋深層水の取水・販売②清涼飲料水の製造・販売③塩・にがりの製造・販売④水産物・農産物の製造・販売⑤海洋深層水を利用した製品に関する開発研究並びに製品の製造・販売－などを掲げている。

現在、薩摩郡下甑村大泊に淡水化施設として、保存タンク、管理棟などを前田建設工業㈱の施工で建設中で15年4月からのビジネス参入を目指す。

取水方式は、従来の取水管に比べて破損の恐れが低く、伸縮性、柔軟性などに優れた硬質ポリエチレン管を採用し、下甑島の沖合い4・5キロから日量300トンを汲み上げ、高ミネラル水や塩などを製造する。

新役員は次の通り。

社長＝郡山繁一▽常務取締役兼工場長＝東知人▽取締役＝古木圭介㈱グローバルユースビューロー専務取締役）山本求之（鹿児島海洋深層水起業倶楽部会長・県議会議員）江口晃彦（鹿児島海洋深層水起業倶楽部副会長・下甑村議会議長）高野耀（地域公団鹿児島総合事務所長）今村浩（南国殖産㈱企画部関連事業室長）赤島正晃（前田建設工業㈱九州支店長）小倉義富（下甑村長）▽監査役＝桑野義彦（南日本銀行㈱監査役）内邦弘（下甑村収入役）

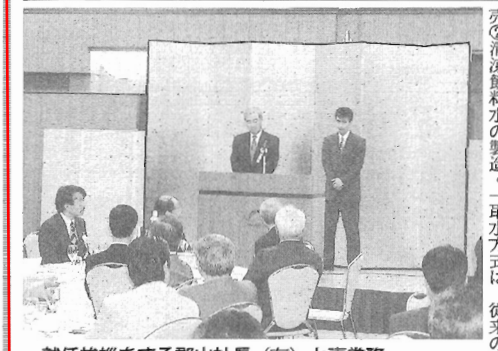
祝賀会も開催

九州初の施設に大きな期待

また総会に引き続き、設立に賛同した株主や来賓ら多数が出席して創立祝賀会も開かれ、新役員が紹介。新社長に就任した郡山社長が「海洋深層水の安定供給がなされてこそ村おこしといえる。あらゆる分野への利用・商品開発を通じて、地域おこしや環境浄化、健康的生活実現に向けて努力して参りたい」と抱負を述べた。

続いて、須賀龍郎県知事（代読）と小倉村長が「地域経済の浮揚に期待している」「九州初の施設として、また地場産業の確立や雇用の確保など村民誰もが大きな期待を寄せている」と祝辞を贈った。

来賓紹介の後、祝宴に入り、出席者は夢と未来へ語った。



就任挨拶をする郡山社長（左）と東常務
＝鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで

社員から信頼される企業を目指そうと誓った大会
＝鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで

渡辺組グループ創立記念式典

社員一丸で新しい時代を

㈱渡辺組（渡辺紘三社長）は4日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで第52回渡辺組グループ創立記念式典を開き、本社をはじめグループ企業から多数が出席して顧客満足を求めて更に従業員一丸となって研さんすることを誓った。

定年退職者及び永年勤続、優良社員、特別、安全標語などの各種表彰が行われた。続いて、渡辺信雄名誉会長、渡辺紘起会長の挨拶が行われた。社員らは社会に信頼され役立つ企業を目指し、社員一人ひとりが真剣に考え、社員全員が一丸となって新しい時代を乗っていくこと。

定年退職者＝渡辺隆司（渡辺組）岡義典（同）野呂洋和（三紘商事）▽永年勤続・30年表彰＝西園義一（渡辺組）浅山康博（同）祝井谷一夫（サンコー）▽同・10年勤続＝鮫島信一郎（渡辺組）鮫島徳（同）福永富雄（同）東忠国（同）松野和元（同）新原和昭（同）中倉正人（サンコー）仮水行雄（同）亳葉勝則（同）田之脇悟（共栄開発）吉鶴仁（同）中原茂美（同）岡江珠美（メルヘンスポーツ）外

優良社員・金賞＝新原和昭（渡辺組）▽同・銀賞＝興新一（渡辺組）▽特別表彰＝峰松義治（マリン工業）宮谷芳男（サンコー）▽安全標語・最優秀賞＝大久保征二（渡辺組）▽優秀賞＝和田吉

県建設技能者組合「住宅デー」

家族で木工に挑戦

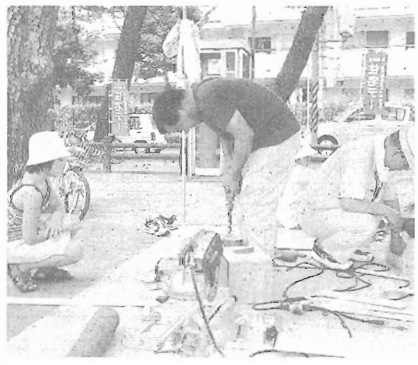
県建設技能者組合（吉元鐵夫執行委員長）は4日、鹿児島市の天保山公園で毎年恒例の第25回住宅デーを開き、市民らが木工教室や無料包丁研ぎに多数訪れ、大いに賑わった。

住宅デーは、全建総連の提起により、昭和53年から全国的に開始された。6月25日を住宅デーと設定、「地域の消費者、得意先との信頼確立」を目指し、地域住民から建設技能者の仕事と技を理解してもらうことが目的。

鹿児島では、子供たちの夏休みに合わせて毎年8月に実施しており、この日も組合員らは男女合わせて20人が参加した。木工教室には、家族連れが数多く訪れ、ペン立てやイスなどの製作などに取り組んだ。組合員は前もって準備した杉やひのきなどの材料を使い、子供と一緒にペン立てを仕上げ、手渡された小学生の女の子は「立派なペン立てを作ってもらってとてもうれしい」と笑顔で話していた。

このほか、包丁研ぎのコーナーでは地域住民らが各種包丁や鋏定ばさみを持ち込み、組合員が汗びっしょりになって、きれいに磨き上げていた。

吉元委員長は「住宅デーは地元住民と我々建設技能者とのふれあいの場になっている。今後も続けていきたい」と語った。



地域住民とふれあった木工教室＝鹿児島市の天保山公園で

笑顔でうちわなど配布する職員ら
＝鹿児島市の鹿児島三越前いづろ通りで

九州電気保安協会鹿児島支部（街頭キャンペーン）

電気の安全呼びかけ

8月は経済産業省主唱の「平成14年度電気使用安全月間」。今年は「考えていますか電気の安全」をキャッチフレーズに、全国一斉に実施される。九州電気保安協会鹿児島支部（吉崎信男支部長）でも県内各事業所で街頭キャンペーンや奉仕活動等を行うが、このうち鹿児島事業所では2日、鹿児島市の鹿児島三越前いづろ通りで街頭キャンペーンを行い、電気を安全の使用と安全を道行く人々に呼びかけた。

街頭キャンペーンは三越の出入り口付近などに分かれて用意したパンフレットや安全うちわ、らくらく実感オーブナー、パッケージなどのセットを配布。

あふれる新事業の今後の発展などについて語り合った。

ISO 9001　ISO 14001

ISO認証の実績と豊富なノウハウで、当社審査員による模擬審査の実施。ISO認証の社員になりきり、ISO認証の取得・運用を果たします。

株式会社アシップ　http://www.aship.co.jp
〒892-0821 鹿児島市名山町9番15号ソフトプラザかごしま406
お問い合わせは　TEL 099-805-0909　FAX 099-805-0911